

小田原市いこいの森で、木の伐採体験や、製材所見学、ワークショップを通じながら
地域の森を知ることから始める「家づくり探検ツアー」に、
あなたも参加してみませんか。



森とつながる 家づくり 探検ツアー



森とつながる家づくりナビゲーター



高橋 正成 (神奈川フォレスト倶楽部 代表)

高棟建設工業 代表取締役/協同組合 匠の会 横浜南・湘南センター/チルチンびと 地域主義工務店の会

明治30年から地元神奈川県において自然素材の家づくりを行っている工務店の代表。雑誌「チルチンびと」の地域主義工務店の会にも参加し、《ローカルファースト》な木の家づくりを目指しています。



鷺海 幸司 (神奈川フォレスト倶楽部 副代表)

おしうみ建築 代表取締役

国産材をふんだんに使った木造住宅にこだわり、小田原を中心に活動しています。小田原大工職組合の青年部部長などを務め、何より地元からの信頼を大切にしています。

小田原の森 編

2018.3.18 SUN

10:00-14:30

(会 場)

小田原市いこいの森 管理棟前に集合



KANAGAWA FOREST CLUB

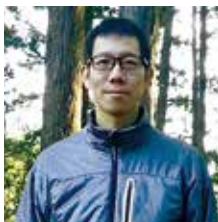
森とつながる家づくり 探検ツアーと

小田原の 森の人々

探検 1 伐採見学・体験

小田原市森林組合 主任技師 佐藤 健

先人たちが植えてきた森林。育った木を伐採し山から出すのが私たちの仕事です。当日は60年生のヒノキを実際にチェーンソーで伐採するところを見学&ノコギリでの輪切り体験です。



探検 2 製材所見学

大山材木店 代表取締役 大山 哲生

小田原の材木屋さんです。当日は、短い時間ですので、木について予習してから見学されると、より深いところまでお話しでき、木材の知識をお持ち帰りいただけます。



探検 3 森の中で昼食

「神奈川のすくすくパン豚」を使用した温かい豚汁

探検 4 木の時計づくり ワークショップ

小田原林青会 高木 大輔
(神奈川フォレスト倶楽部 共同代表)
竹広林業株式会社 代表取締役



オダワラの 木づかい!

地域のおもいが一体となった、小田原城「平成の大改修」に使用された、小田原の森の木材
江戸時代中期から旧小田原藩有林に植えられた、杉の大木を使用した「將軍柱」

平成 28 年に完成した、小田原城「平成の大改修」では、地元小田原の木材がふんだんに使用されました。その象徴的な存在が、江戸時代中期から旧小田原藩有林に植えられた杉の大木を使用した、天守閣最上階、八角形の「將軍柱」です。



また、天守閣の最上階は、全体が小田原の森から切り出した木材を使い、小田原の職人衆によって再現された「摩利支天像安置空間」となっており、圧巻です。



● お申込みは、お電話にてお申し込みください。

かながわフォレスト倶楽部 tel.0465-23-1851
(小田原地区木材業協同組合 〒250-0005 神奈川県小田原市中町3丁目11-27)

● 参加費 (ワークショップ材料費)

おとな 1 名 : 800 円 (税込)、子ども 1 名 : 200 円 (税込)

● 定員 : 15 家族程度

● 申込期限 : 3 月 2 日 (金)

● アクセス : JR・小田急小田原駅西口より箱根登山バス「いこいの森」行で終点「いこいの森」下車、徒歩 10 分。車来場可 (有料駐車場有。料金 1 日 510 円)



KANAGAWA FOREST CLUB

かながわフォレスト倶楽部では、今後も神奈川県内の森林で「森とつながる家づくり探検ツアー」を開催予定です。

かながわフォレスト倶楽部

「かながわフォレスト倶楽部」は、自分達の住んでいる地域の山を守りたい、無垢の木の本当の良さを知ってほしいと願う、地元の工務店と材木屋からなる、ローカルファースト・自然素材にこだわる産地とつながった家づくりのグループです。

地域の森を知ることから始める新しい価値の発見を一緒に楽しってみませんか?

かながわフォレスト倶楽部

代表 株式会社高棟建設工業 高橋 正成
共同代表 小田原地区木材業協同組合 高木 大輔